

①アカマツ群 (栃木県総合運動公園)

栃木県誕生150年記念 樹木パートナー事業



<樹木の紹介>

総合運動公園開園当時（昭和29(1954)年）から成木としてたたずむアカマツ群。2度の国体開催を見守り、現在は西側のユウケイ武道館と和の雰囲気で調和しています。

所在地：宇都宮市西川田4-1-1(ユウケイ武道館東側)



樹種：アカマツ（赤松）【マツ科マツ属・常緑針葉樹】

北海道南部から九州の屋久島まで広く分布し、乾燥したやせ地にもよく耐え、内陸部に生える傾向があります。

材としての実用的な面だけでなく、絵画に描かれ和歌や俳句にも詠まれるなど文化の面でも身近な木です。

良好な環境のアカマツ林では、マツタケも見られます。

<出典：樹木と木材の図鑑>